

7/29 ドローンの操縦に挑戦
親子のふれあい講座「ドローン教室」

青少年健全育成町民会議主催講座「ドローン教室」を開催しました。参加者は、ドローンの基礎知識や飛ばす際のルールを菊池自動車学校のドローン講師から学びました。操縦のシミュレーションと手順を学んだ後、実際に小型のドローンを体育館内で操縦しました。参加した児童は「本物を操縦できてうれしかった。わくわくした」「楽しかった。もっともっとやってみてみたい」など、感想を話しました。



ドローンに興味津々の参加者

7/25 日本アマチュア歌謡祭グランプリ
外村信子さんが町を表敬訪問

5月27日に東京で開催された、アマチュア歌手日本一を競う「第38回日本アマチュア歌謡祭」で、県代表として出場した^{ほかもらのぶこ}外村信子さん(青葉台)が「無法松の一生～度胸千両入り～」を熱唱。見事グランプリを獲得し、町長に喜びを報告しました。

外村さんは、今後の活動について「若い人にも興味を持ってもらい、文化芸術の活性化の役に立てたうれしいです」と笑顔で語りました。



グランプリを獲得した外村さん(左)

8/4 オリジナルの作品ができた！
“夢”体験講座「木工品づくり」

青少年健全育成町民会議主催講座「木工教室」を、翔陽高校建築コースの生徒11人と教職員2人の協力を得て開催しました。

参加した15人の小・中学生は、高校生から丁寧に金槌やのこぎりの使い方などを教わり、筆箱やコースター、お守り、ペン立てなどの作品を作りました。参加者は「高校生と一緒に作ってくれてうれしかった」「木について知れてうれしかった」と話し、完成した作品を見て笑顔が溢れました。



高校生と一緒に木材を切る児童

8/2 キャロッピー食堂のカレーに笑顔
地域女性の会による子ども食堂

地域女性の会が、菊陽西小学校でキャロッピー食堂を実施しました。この活動は、地域の小学生を対象に、食育や地域交流の推進のため令和3年度から校區別に学童保育などで実施しています。

大好きなカレーライスが振る舞われ、子どもたちは「僕もう3杯目だよ。おいしい！」と勢い良く食べていました。地域女性の会の皆さんも「みんなで食べるとおいしいね」と嬉しそうでした。



カレーをほおぼる子どもたち

8/16～19 両町の絆が深まった
屋久島町子ども交流会

姉妹都市である屋久島町の小学5年生から中学2年生20人が交流のため町を訪問しました。

17・18日は、町の小学5年生から中学3年生19人とSDGsのカードゲームや株式会社愛歯の会社見学、リサイクル金属のアクセサリ作りなどを通して交流を深めました。町の参加者の1人は「交流会を通して新しい友達ができ。来年は屋久島町に行ってまたみんなと会いたい」と感想を述べました。



SDGsカードゲームで協力して課題を解決する様子

9/1 世界へ羽ばたけ
町内小・中学生が台湾現地の青少年と交流

県が実施するグローバルジュニアドリーム事業に自ら参加した町内の小学生1人と中学生3人が、町へ報告に訪れました。高雄市の青少年たちとの交流会やTSMC関連施設見学などの研修を壁新聞にまとめ、町長らに報告しました。吉田凌さん(光2町内)は「将来、ゲームを開発する夢をかなえるためにこの経験を生かしたい」と今後の目標を語りました。



事業での学びを報告した児童・生徒

8/30 国際大会で活躍
樋口道場菊陽支部が町を表敬訪問

8月11日から13日に開催された、第14回宗家杯国際千唐流空手道選手権大会に出場した樋口道場菊陽支部の町内在住生徒が町を表敬訪問しました。団体や個人の部で10人が入賞し、輝かしい成績を収めたことを町長、教育長に報告しました。

出場した西村和基さん(沖野)は「国際大会という大きい大会で入賞してうれしかったし、努力が実って良かった。次の大会も入賞できるように頑張りたい」と話しました。



町内の小・中学生10人が入賞し、喜びを報告しました

8/19 無病息災を祈って
上津久礼の伝統行事「川施餓鬼」

川施餓鬼法要が上津久礼公民館で行われました。川施餓鬼は町の無形民俗文化財に指定されており、330年以上続く伝統行事です。水難と人や家畜の悪疫に悩まされていた当時の住民が、先祖供養と無病息災を祈るために始めました。

当日は、午前中に慰霊碑前で読経が行われ、午後は、上津久礼の住民が、竹と麦わらで馬をかたどりちょうちんをつけた「施餓鬼馬」を組ごとに手作りし、公民館に並べました。日が暮れるとちょうちんに灯りをともし、住民は夏祭りを楽しみました。

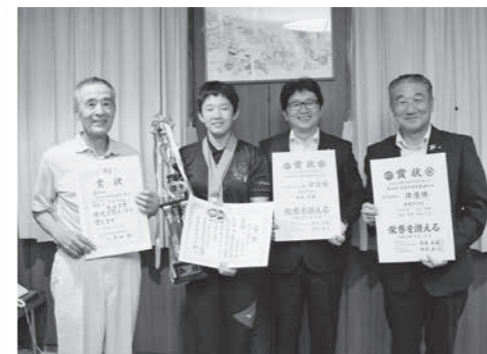


組ごとに独自の施餓鬼馬が作られる

8/24 全国中学校柔道大会準優勝
友田幸葵さんが町を表敬訪問

8月に徳島県で行われた全国中学校柔道大会に出場した友田幸葵さん(馬場楠)が町を表敬訪問しました。結果は、個人戦の女子63kg級と団体で準優勝に輝きました。

中学入学と同時に親元を離れ、福岡県の中学校で柔道に打ち込んでいる友田さん。さらなるレベルアップが期待されます。



町長、教育長に喜びを報告しました

8/24 楽しく人権を学ぶ
三里木保育園人権学習

三里木保育園の年中・年長児40人を対象に人権学習が行われました。町の人権擁護委員6人が講師となり、歌や紙芝居、アニメ映像などを通して、命や思いやることの大切さ、多様性を分かりやすく園児に伝えました。

人権擁護委員は「たった一つの宝物である命を大切にし、友だちや先生を思いやって笑顔溢れる保育園にしてください」と園児に伝えました。



身近な遊び歌から人権について学ぶ園児たち

みんなの広場

投稿募集中

皆さんが町民の皆さんに伝えたい情報や、活躍を掲載します。掲載月の2カ月前の月の15日までにご連絡ください。必ず掲載されるわけではありません。

☎ 総合政策課 企画政策係
☎ (232) 2112
✉ kouhou@town.kikuyo.lg.jp

菊陽ミント会 水彩画作品展

西部町民センターで開講している透明水彩画教室講座生の作品を展示します。さまざまな技法を学び、透明水彩絵の具を使って作品を仕上げました。講師の佐々木三多先生の作品も展示します。皆さんのご来場をお待ちしています。

日程 10月12日(木)~25日(水)
開館時間内はいつでもご覧いただけます。

※最終日は午後4時まで。

場所 光の森町民センターキャロップアロビー
☎ 担当 岩田 ☎090(9658)0209



かとう 加藤 みづきさん

平成29年10月4日生まれ(青葉台)

ビーズにひもを通し、かわいいネックレスを作ることが得意です。いつもお友達と仲良く遊んでいます。

Happy Birthday

ぼくのわたしの誕生日



白鈴保育園



さいとう 齊藤 珠杏さん

平成29年10月20日生まれ(花立)

元気に走って遊ぶことが大好きです。小さなお友達にも、優しくお話をしています。

8/26 世界に一つの植木鉢
ふれ森わくわく講座

ふれあいの森研修センターで、無地の植木鉢に絵を描く「世界に一つの植木鉢」講座を開催しました。

この講座は、昨年、職場体験に来た武蔵ヶ丘中学校の生徒の発想から生まれた講座です。

「自分が制作した植木鉢に花を植えると、鉢も花も大切にしよう」という本講座が生まれたいきさつを聞いた後、講座生は白地の鉢にペンで花やキャラクターなど思い思いの絵を描き、世界に一つだけの植木鉢を完成させました。受講生の1人は「思い出に残る植木鉢なので、大切にしたいです」と話しました。

完成した植木鉢で花を育てると、きっと青空に向かって光り輝く花を咲かせることでしょう。



ペンで絵を描く受講生